

たかおか

市議会 だより

No.7 6月定例会号
平成19年(2007年) 8月1日発行

6月定例会のあらまし	2P
個別質問	4P
委員会の動き	8P

編集 ■ 議会広報編集委員会
発行 ■ 富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp

戸出七夕まつり

写真提供：高岡市美術作家連盟 写真部



暑中お見舞い申し上げます。
高岡市議会議員一同

補正予算・条例など20議案を可決

個別質問に18人が登壇

オタヤグリーンパーキングや

世界文化遺産登録などについて

自熱した議論を展開

6月定例会は8日に開会し、20日に閉会しました。
市長から平成19年度一般会計補正予算をはじめ、総合計画基本構想など20議案が提出され、全議案を可決・同意しました。
今定例会では、個別質問に18人の議員が登壇し、市政全般にわたり議論を繰り広げました。

可決した主な議案等

条例

市議会議員及び高岡市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

公職選挙法の改正に伴い、地方公共団体の長の選挙においてビラ使用が可能となり、同作成費用について公費負担ができることとなったことから、所要の改正を行うもの。

老人福祉センター条例の一部改正

西部地区老人福祉センターを柴野内島地内に新設するもの。

国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税財政の安定運用および地方税法の改正に伴い、医療分の賦課限度額および旧高岡市分の所得割率ならびに介護分の税率等の改正を行うもの。



御旅屋セリオ(左)とオタヤグリーンパーキング(右)

自転車等駐車場条例の一部改正

高岡駅前東自転車駐車場を廃止するもの。

体育施設条例の一部改正

老朽化した国民年金高岡市民プールを廃止するもの。

その他

総合計画基本構想

新市発足後の総合計画として策定するもの。

工事請負契約の締結

(最終処分場(D地区)施設整備土木工事)

現在使用している埋め立て地(C地区)の埋め立て境界

が近いことから、新たな埋め立て地(D地区)を整備するもの。

契約金額 8億2320万円

議決結果一覧

初日提出議案

平成19年度 補正予算

◇一般会計.....賛成多数で可決
◇老人医療事業会計.....全会一致で可決
◇介護保険事業会計.....全会一致で可決

条例

◇市議会議員及び高岡市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正.....全会一致で可決
◇特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正.....全会一致で可決
◇行政財産の使用料に関する条例の一部改正.....全会一致で可決

◇老人福祉センター条例の一部改正.....全会一致で可決
◇国民健康保険税条例の一部改正.....賛成多数で可決
◇自転車等駐車場条例の一部改正.....全会一致で可決
◇体育施設条例の一部改正.....全会一致で可決
◇火災予防条例の一部改正.....全会一致で可決
◇消防団員等公務災害補償条例の一部改正.....全会一致で可決

その他

◇総合計画基本構想.....賛成多数で可決
◇工事請負契約の締結(最終処分場排水処理設備工事).....全会一致で可決
◇財産の取得(こまどり養護学校スクールバス).....全会一致で可決
◇市道路線の認定及び廃止.....全会一致で可決

追加提出議案

その他

◇工事請負契約の締結(総合斎場新築外構造園工事).....全会一致で可決
◇工事請負契約の締結(最終処分場(D地区)施設整備土木工事).....全会一致で可決

最終日追加提出議案

人

◇監査委員の選任.....全会一致で同意
◇固定資産評価員の選任.....全会一致で同意

請願

◇富山県の最低賃金を、安心してくらせる水準に引上げること
を求める意見書の提出(富山県労働組合総連合 議長 米谷寛治).....賛成少数で不採択

(最終処分場排水処理設備工事)

新たな埋め立て地の新規整備に伴い、排水処理施設の機能を拡充するもの。

契約金額 3億7800万円

(総合斎場新築外構造園工事)

現在の老朽化した3火葬場の統合を図り、新たな総合斎場を建設するもの。

契約金額 3億4650万円

財産の取得

こまどり養護学校スクールバス

取得価格 2918万円

5月臨時会

その他

工事請負契約の締結

現在の老朽化した3火葬場の統合を図り、新たな総合斎場を建設するもの。

(総合斎場新築工事)

契約金額 17億6925万円

(総合斎場新築電気設備工事)

契約金額 3億3390万円

(総合斎場新築機械設備工事)

契約金額 6億2790万円

(総合斎場新築火葬施設設備工事)

契約金額 8億4178万円

報告

専決処分の報告

人事

監査委員

高田 照久氏 (新任)
(城東一丁目)

固定資産評価員

須藤 節雄氏 (総務部長)

選挙

庄川右岸水害予防組合議会

議員選挙当選人

窪田 正人氏 (下麻生)

高田 正美氏 (上麻生)

酒井 立志議員

柳清 利勝議員

地方税法の一部改正に伴い、市税賦課徴収条例の一部を改正するもの。

平成19年度一般会計補正予算の概要

補正額	5億4,796万円
主な事業	
オタヤグリーンパーキング整備事業費	2億5,703万円
高岡駅周辺地区整備事業費	1億8,050万円
妊産婦健康診査費	1,714万円
市立学校教材教具の充実及び個人情報管理対策の強化費	1,576万円
大型観光バス駐車場整備費	634万円
「近世高岡文化遺産群めぐり」巡行バス運行費	540万円

陳情

◇日豪、日米などFTA・EPA促進路線の転換と、自給率向上にむけた施策の強化を求める意見書の提出(農民運動富山県連合会 代表者 小林定雄)……賛成少数で不採択
◇アメリカ産牛肉の輸入条件の緩和に反対し、国内での全頭検査を維持する予算措置の継続を求める意見書の提出(農民運動富山県連合会 代表者 小林定雄)……賛成少数で不採択

5月臨時会

その他

◇工事請負契約の締結(総合斎場新築工事)……全会一致で可決
◇工事請負契約の締結(総合斎場新築電気設備工事)……全会一致で可決
◇工事請負契約の締結(総合斎場新築機械設備工事)……全会一致で可決
◇工事請負契約の締結(総合斎場新築火葬施設設備工事)……全会一致で可決
◇専決処分(市税賦課徴収条例の一部改正)……全会一致で承認

報告

3月定例会後～6月定例会前

3月23日 議会広報編集委員会
4月 9日 代表者会議
10日 建設水道常任委員会
12日 議会広報編集委員会
16日 経済消防常任委員会
17日 総務文教常任委員会
18日 民生病院常任委員会
5月11日 代表者会議
15日 民生病院常任委員会
18日 建設水道常任委員会
21日 経済消防常任委員会
22日 議会運営委員会
24日 議員説明会
28日 民生病院常任委員会
29日 議会運営委員会
30日 議員協議会
臨時会 本会議
総務文教常任委員会
民生病院常任委員会
6月 1日 議会運営委員会
代表者会議
4日 正副常任委員長会議

6月定例会

6月 8日 議員協議会
本会議(提案理由説明)
議案説明会
経済消防常任委員会
建設水道常任委員会
議会運営委員会
11日 本会議(個別質問)
12日 議員協議会
13日 本会議(個別質問・提案理由説明)
民生病院常任委員会
本会議(議決)
総合計画基本構想特別委員会
14日 総合計画基本構想特別委員会
民生病院常任委員会
経済消防常任委員会
15日 代表者会議
総合計画基本構想特別委員会
建設水道常任委員会
建設水道・経済消防
常任委員会連合審査会
総務文教常任委員会
18日 議会運営委員会
総合計画基本構想特別委員会
20日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議(議案など議決)

議会日誌

個別質問

今定例会では、18人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。

酒井立志

・自民クラブ

文化遺産群の継承策

問 近世高岡の文化遺産群を次世代へ継承するには、若者たちや子どもたちが真の価値に気付くための取り組みが必要であると考えますが、施策は。

市長 小・中・特別支援学校の「ものづくり・デザイン科」や郷土に関する副読本などによる学習を行っている。また、7月にリニールオープンする市立博物館での世界文化遺産コーナーの設置や、高岡



近世高岡の文化遺産群を次世代へ

耐震化

の歴史を分かりやすく解説する展示などを考えている。

問 災害応急対策を円滑に行うためには、防災拠点となる市庁舎・消防署や避難所となる学校施設などの耐震化が重要であると考えますが、その進捗状況と今後の目標は。

総務部長 平成19年度末までに、学校施設4校14棟と水道局上関庁舎、二上まなび交流館で耐震化工事を終える。今後、計画的に進め、市民の安全・安心の確保に努めたい。

金平直巳

・日本共産党

情報管理

問 基本健康診査受診票の誤表示など、個人情報管理についてのミスが繰り返されるのは、市の行政責任が貫徹されないことが最大の原因である。民間委託のあり方について抜本的な再検討を行うべきだと

考えるが、見解は。

市長 民間委託については、市民サービスの低下を招くことのないよう適時適切な指導・監督に努めてきている。今後とも、きめ細かい指導・監督や検査・確認のさらなる徹底等を通じ、業務遂行の確実性、安全性等の一層の確保に努め、行政責任を全うしていきたい。

納骨堂

問 経済的な理由等により、お墓を建てるのが困難な市民の要望に応え、市営の納骨堂を新設する考えは。

生活環境部長 市営納骨堂の建設については、今後の民間による設置の動きや市民ニーズ、先進事例なども参考に、調査研究したい。

川島 国

・自民クラブ

CO₂削減

問 政府の方針を受け、本市

が取り組む環境保全の施策の実績と効果は。また、今後のCO₂削減への取り組みは。

市長 地球温暖化防止高岡市役所実行計画に基づく取り組みや市民との協働によるごみ減量化、資源再生利用等により、年間約1万4000トンのCO₂削減が見込まれる。現在、条例化を視野に入れた環境指針の策定に取り組んでおり、今後も、CO₂削減に向け、省エネの推進等に努めたい。

高齢者の運転免許自主返納

問 高齢者が運転免許を返納した場合に、公共交通の利用助成等を行う制度は、中心市街地活性化につながる施策と考えるが、見解は。

生活環境部長 運転免許の返納を機に、公共交通を利用しただければ、中心市街地活性化にもつながると考えており、今後も調査研究したい。

大井正樹

・自民クラブ

農業振興

問 本市では、米を中心とする主穀作物の生産農家が多数

を占める。この農業形態を将来に向けてどのように地域の実態に合わせて継続させ、魅力ある産業としての振興に努めるのか。

産業振興部長 今後は、地域に合った作物の振興や売れるコメづくり、園芸作物と組み合わせた複合経営も必要になる。県、JAと連携し、担い手育成に取り組み、地域の実情に合った、個性と魅力のある農業振興に努めたい。

農産物の輸出

問 国は、平成25年度までに国産の食品、水産物の輸出額を1兆円規模に拡大する目標を掲げているが、本市では、どのような農産物に輸出の期待ができるのか。

産業振興部長 生産量や販売ルートの確保等の課題がある。県、JA等と連携し、国や他県の動向を見極めながら、輸出先で売れる農産物の品目の調査研究を進めていきたい。

上田 武

・社民クラブ

立体駐車場の購入

問 オタヤグリーンパーキン

グの購入について問う。
(1)突然提案しなければならなかった理由は。

(2)同駐車場の市営化が、中心市街地のにぎわい再生にどのように結びつくのか。

市長 (1)平成18年11月、市営化についての要望書がオタヤ開発(株)などから提出され、市では、関係機関との連携による一体的な支援策が必要として、関係者間で協議してきた。今般、支援策について内諾が得られたこと、この間の協議において秋までに市の支援を求めたいとの要請があったことなどを勘案し、今定例会での提案となった。
(2)他の市営駐車場と共通の駐車券の利用、料金形態や営業時間の検討、中心市街地で行うイベントとの連携による無料駐車デーの実施などにより、利便性・回遊性の向上にぜひ創出につなげたい。

梅田信一

・自民クラブ

地域福祉の充実

問 障害者自立支援法が施行され2年目となるが、重度障害者も利用できる24時間体制のケアホームなど、地域福祉

の充実と地域理解の施策は。また、ケアホームの現状と、今後の利用増予測に対する必要サービス量とその対策は。

福祉保健部長 障害者の方が自立し、地域で安心して暮らすことのできる環境づくりが重要な事項である。このためには、高岡市自立支援協議会の活動をさらに充実させる必要があると考えている。昨年度の利用実績については、グループホームが4人である。高岡市障害福祉計画では、平成23年度の利用者数を、グループホーム56人、ケアホーム12人としていることから、今後サービス量の増加が見込まれる分については、社会福祉法人や医療機関等による、空き家など地域の社会資源の活用や、他の市の事業所との連携により、確保を図りたい。

曾田康司

・自民クラブ

集中改革プラン

問 簡素・効率的で市民サービスの維持・向上が図られる行財政運営を目指して策定された集中改革プランの、現在の進捗状況は。

経営企画部長 事務事業の見直し、民間活力の積極的な活用、職員数と給与の適正化などを大きな柱とする本計画の当初2カ年では、77件の事業を見直し、指定管理者制度の本格導入など民間活力の積極的な活用を図ってきた。職員数についても、減員目標に向けて着実に効果を上げている。

15年後の高岡

問 新総合計画に描かれる15年後の光り輝く夢のある高岡の姿を、子どもたちにも伝えるため、分かりやすい冊子を作ってはどうか。

経営企画部長 全世界に配布するダイジェスト版は、見やすく分かりやすい形にしたい。



5月25日に総合計画基本構想を答申

児童生徒向けのリーフレットなどの作成については、関係部局とともに検討したい。

南部周三

・日本共産党

増税による影響

問 個人住民税の増税が、地域経済および市の財政に与える影響をどう見込んでいるのか。また、窓口相談が殺到すると想定されるが、対応策は。

市長 個人負担は増えるが、企業の業績が一部の業種を除いて堅調なことや求人求職市場の動向等を踏まえれば、地域経済には大きな影響を与えないのではないと考える。しかし、税源委譲や定率減税の廃止に伴い、本市の収入は減少すると見込んでいる。広報紙やパンフレット等で市民への周知を図っており、問い合わせには内容を分かりやすく説明し、理解を得たい。

コミュニティセンター

問 能町コミュニティセンター建設を総合計画の事業計画に盛り込んで。

経営企画部長 事業計画に盛り込むか否かを含め、全市的

な施設バランス、地域での特殊事情など、多面的検討を行う必要があると考えている。

向栄一朗

・自民クラブ

JRへの働き掛け

問 JRの利便性向上について問う。

(1)高岡駅周辺整備に併せ、JR北陸本線と氷見線、城端線の乗り継ぎに配慮した利便性の高いダイヤ編成をするよう、JR西日本に働き掛けるべきと考えるが、見解は。
(2)交通バリアフリー法の理念に基づき、JR雨晴駅のトイレを洋式に改修する必要がある。再度JR西日本に改修の受け入れ要請をすべきであると考えているが、見解は。

市長 (1)JRの乗り継ぎの時間が合わない場面が生じていることは把握している。できる限り多くの利用客の利便性が確保されるよう、今後のダイヤ編成において十分な配慮をお願いしていきたい。

産業振興部長 (2)法は、既存駅舎等の施設のバリアフリー化を義務付けておらず、努力規定としている。JRは、現段階では改修は難しいとして

いるが、市としては、高齢者等の利便性向上の観点から、今後も積極的に働き掛けたい。

金森 一郎

・自民クラブ

古城公園

問 高岡古城公園は、開町四〇〇年や世界文化遺産登録への取り組みの要であるとともに、市民の憩いの場でもある。今後の整備方針は。

市長 古城公園の歴史的・文化的資産を再認識するため、名所の発掘、案内板の配置、ビューポイントの設置に努めたい。また、より市民に親しまれるよう、回遊性の向上やバリアフリーの視点に立った園路の整備を進めていきたい。

地籍調査

問 地籍調査に向けた取り組みとして、平成19年4月に発足した庁内ワーキングの進捗よく状況と今後の予定は。

奥田副市長 現在、国の新規施策や先進事例の調査、専門家を招いての研修を行っている。今後、実施箇所の検討を行い、年内に報告をまとめる予定である。また、地域の理

解と協力を得るための広報活動にも取り組みながら、庁内の実施体制を検討したい。

水口 清志

・自民クラブ

福岡子育て支援センター

問 福岡子育て支援センターの機能を、駐車場環境も整っている福岡健康福祉センターに移しては。また、地理的にも便利な市西部地域一帯に利用を呼び掛けては。

福祉保健部長 利用者の利便性や保健相談なども行いやすい環境にあること、保健・福祉の拠点であることなどを考慮し、移転を検討している。また、子育て支援センターでは、立野・石堤地区からの利用者も増えており、今後も広い範囲への周知に努めていきたい。

幼保一元化

問 幼保一元化事業に対する今後の整備方針は。

市長 現在、福岡中央地区で施設整備に向け、検討中である。既存の2施設の運営状況などを踏まえ、民設民営方式の検討を行っていきたい。今



未来を担う子どもたち

後、保護者や地区住民の意見を聞きながら、最終的な方針を定めたい。

尾崎 憲子

・新市民クラブ

男女平等共同参画

問 男女平等共同参画について問う。

(1)本市の女性委員比率の目標値として、平成17年度末までに、審議会・委員会等では30%、行政委員会では20%とされていたが、登用状況は。また、目標値に近づけるため

の取り組みは。
(2)市役所における女性管理職の登用状況は。また、今後の登用にに向けた取り組みは。

市長 (1)審議会・委員会等は24・4%、行政委員会は18・0%と、目標比率には及ばなかった。今後は、性別による固定的な役割分担意識にとらわれることなく、市政運営に対する女性の積極的な参加を促すとともに、新たな人材の発掘と登用に努めたい。

(2)19年度当初での女性管理職は51人、管理職総数の14・4%である。性別にかかわらず、能力、意欲、指導力等の優れた職員を積極的に登用しており、今後も職員一人ひとりの資質の向上と能力開発に努めたい。

野上 達夫

・社民クラブ

介護保険事業

問 国の地域支援事業交付金を活用し、高齢者による介護支援ボランティア活動を支援しては。

福祉保健部長 この交付金を活用し、これまでさまざまな事業に取り組んできている。まずは、これらの事業の充実

を図りたい。また、提案については、調査研究していきたい。

戸出西部保育園

問 民営化された戸出西部保育園の園舎は老朽化しており、子どもたちへの安全、安心が懸念され、早急な改築が求められている。改築計画の進捗よく状況や今後のスケジュールは。

市長 園舎の改築の必要性は認識しており、園でも早急な改築が計画されている。市としても平成20年度次世代育成支援対策施設整備交付金を国に申請する予定である。この交付決定を受けて、施設整備に係る助成を行っていきたい。

樋詰 和子

・公明党

危機管理体制

問 市民の安全を守るため、危機管理防災課を設置し、強力な体制づくりをしては。

市長 現在の危機管理室は、万が一の場合に職員の協力体制が可能な課内室としている。当面、現行体制を維持しながら、機能面の充実と市民へのPRに努めていきたい。

地球環境保全

問 国が進める平成のまほろば事業やマイバッグ運動を一層推進するため、今後どのような取り組みを検討しているのか。

生活環境部長 平成19年度は、これまでの成果をもとに環境マップの作成を計画しており、引き続き地球環境保全の啓発事業を実施していきたい。また、店先でのマイバッグ持参の呼び掛け、市民や事業者のレジ袋削減に対する意向を把握しながら、市民と事業者との協働によるマイバッグ運動を推進していきたい。

島村 進

・ 市民クラブ

原子力防災

問 原子力防災について問う。
(1) 北陸電力(株)の志賀原子力発電所1号機の臨界事故隠ぺい問題に関し、3月定例市議会では緊急決議を行ったが、市としての具体的な対応は。

(2) 北陸電力の原子力部門の志賀町への移転について、「再発防止効果はない」との同社社長の発言があり、不信・不安

が一層深まった思いがするが、一連の再発防止対策をどのように評価しているか。

市長 (1) 事故に関する事実関係や再発防止対策、具体的な行動計画などについて、同社から説明を受けた。その際、安全対策の充実や再発防止対策の確実な実行、市民の不安と不信の解消に全力で取り組み、光は見えてくると確信する。

(2) 一連の再発防止対策は経済産業省の指導のもとに、十分な検証がなされていると考えている。その確実な実施と情報公開の積み重ねによって、市民の理解が得られていくものと考えている。

石須 大雄

・ 市民クラブ

世界文化遺産登録

問 近世高岡の文化遺産群の世界文化遺産登録について問う。

(1) 平成18年7月現在、世界遺産リストには合計830件が登録され、新規登録は非常に狭き門だが、登録の見込みは。

(2) 市民が一丸となり、登録に向けた運動を推進することが高岡の魅力の再発見になると考えるが、見解は。

市長 (1) まずは、日本の暫定一覧表に追加されることが必要であり、県とともに再提案

に向け取り組んでいる。18年度の審議結果では、近世城下都市の成立といういまだ見られない分野の文化資産である点が評価された。今後、課題をクリアし、全市民的な取り組みにより、光は見えてくると確信する。

(2) 高岡の魅力を全国に、そして世界に発信するまたとない機会である。今回発足した市民の会は、市民が一丸となる絶好の機会であり、この市民の会の活動を通して、住みたいまち、行きたいまちづくりにつなげたい。

狩野 安郎

・ 自民クラブ

消防南部出張所の移転

問 高岡消防署南部出張所は著しく老朽化している。一日も早い建設を。

市長 同出張所は、駅南地区を管轄する重要な消防防災拠点施設である。今般、新幹線新駅の位置が決定されたことから、当初の移転予定地に隣接する南部4号公園において、早期に建設したい。

取得の判断

問 オタヤグリーンパークの取得の判断は、もっと早い時期にできなかったのか。

都市整備部長 市では御旅屋セリオ横に500台収容の大型立体駐車場を整備する方針であったが、用地交渉の難航により、やむを得ずオタヤ開発(株)がオタヤグリーンパークを建設した。市として、大型立体駐車場建設計画がある中で取得については、平成17年6月にこの計画を断念するまで判断ができなかったことから、現在に至ったものである。

四十九清治

・ 新市民クラブ

不燃焼物処理場の延命化

問 不燃焼物処理場の延命化対策について問う。

(1) 新たな埋め立て処分地D地区の整備によって、どれだけの延命化が図られるのか。

(2) 埋め立て完了地であるA地区の再生事業の内容は。

市長 (1) 容量11万5000³m³の新たな埋め立て処分地の整備に着手し、平成21年度から供用開始する。現在、搬入ごみの減量化や資源化施策を鋭意進めており、15年間程度の延命化を予定している。

(2) 国の補助制度を利用し、埋め立てごみを掘り起こして再利用・再処理することにより、新たな埋め立て容量を確保するものである。第一期工事を20～25年度に行い、26年度から供用開始する計画である。また、第二期工事を26～31年度に予定しており、概算で12万4000³m³の容量を創出確保し、約18年間の延命化を図る。



延命化を図る不燃焼物処理場(手洗野)

委員会の動き

○総合計画基本構想 特別委員会

今後15年間の市政運営の基
本方針を示す総合計画基本構
想について審査しました。

◆15年後の予測人口数16万5
000人に対して、目標人口
数を17万人とした根拠は。

◆生産人口が減少していくと
の予測であるが、女性の再チ
ャレンジによる雇用や団塊世
代の活用をすべきでは。

◆各国からの観光客の入国を
予想する記述で、伏木港につ
いて触れていないのはなぜか。

◆15年後の目標人口数17万人
に対し、飛越能の交流人口86
万人の内訳である18万人の設
定はそのままいいのか。

◆15年後の高岡の姿に向けて、

めざそう世界文化遺産 高岡の宝を 世界の宝に

近世高岡の
文化遺産群

市民一丸となって
世界遺産登録へ

しい。

○建設水道・経済消防 常任委員会連合審査会

中心市街地のにぎわい再生
と、御旅屋セリオを管理・運
営するオタヤ開発(株)の経営安
定化のため、市が同社所有の
駐車場オタヤグリーンパーク
キングを購入することについて、
審査を行いました。

◆金融機関の支援・協力の内
容は。また、返済の延長も含
めてさらに支援を要請しては。

◆自己資本比率の低いオタヤ
開発の資本増強についての考
え方、展望は。

◆中心市街地活性化は、特定
部局に限らず、幅広く議論し
ていくべきと思うが、見解は。

◆市民の理解を得るために、
ホームページなどで情報発信
すべきでは。

◆オタヤ開発の自助努力は、
どのようになされてきたのか。
また、商店街と連携し、集客
力を高めるため、どのような
努力をしているのか。

◆市議会の指摘を伝えること
も含め、オタヤ開発に対して
適切な指導をしてきたのか。

◆中心市街地のにぎわい創出
だけに支援を集中させること
が、バランスの取れた行政運
営と言えるのか。

◆駐車場施設ではなくビル
の権利床を購入すれば、8億円の
短期融資の必要がなくなる
のではないのか。

◆オタヤ開発の経営健全化計
画に疑問を感じる。今後、さ
らなる資金投入はないのか。
◆駐車場は大規模な修繕をせ
ずにあと何年使えるのか。ま

た、管理運営はどのように行
うのか。
◆厳しい財政状況の中で、オ
タヤ開発を支援することに対
する市民感情をどう理解して
いるのか。

編集後記

議会には、市民ニーズをしつ
かり受け止め応えようと、に
行政に対するチェック機能を
果たすという役割を認識し、
頑張っています。

6月定例会では、新市発足
後最多となる18名の議員が個
別質問に立ち、議会活性化の
表れと思っています。

大型事業が一気に進展する
一方、地方においては厳しい
財政運営が迫られる中、市民
の声が質問にどう反映されて
いるか、皆様も議会を傍聴し
てみてはいかがでしょう。

地球温暖化の影響で、今夏
も一層厳しい暑さが予想され
ます。市民の皆様が健康で過
ごされるときにも、さまざま
な活動に参加され、地域の活
性化に取り組まれることを期
待いたします。

(南部 記)

★編集委員

◎畠、〇四十九、野上、狩野、
金森、上田、南部、杉森、
盤若、二上

(〇委員長 〇副委員長)

9月定例会の予定

9月定例会は、下記のとおり開催す
る予定です。

なお、日時等は、8月28日(日)開催予
定の議会運営委員会で決定します。

- 5日(日) 13時 本会議
(市長の提案理由説明)
- 7日(月) 10時 本会議(代表質問)
- 11日(木) 9時 議会運営委員会
10時 本会議(個別質問)
- 12日(金) 10時 本会議(個別質問)
本会議終了後
水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
- 14日(土) 13時 民生病院常任委員会
13時 経済消防常任委員会
- 18日(火) 10時 議会運営委員会
13時 建設水道常任委員会
13時 総務文教常任委員会
- 20日(木) 10時 議会運営委員会
13時 本会議
(議案・意見書など議決)

◆ 詳しい内容については、高岡市議
会事務局(☎20-1531)までお問い
合わせください。

議会に来てみませんか 市議会の傍聴

本会議および委員会は、どなた
でも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用
者は5名)まで、委員会は7名まで
傍聴できます。

開催当日、先着順に受け付けます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本議会	委員会
18. 9月	24人	0人
18.12月	45人	2人
19. 3月	58人	1人
19. 6月	41人	5人

